

進路指導部だより

# 道しるべ

天王みどり学園 進路指導部

第123号 高等部版

平成27年12月25日発行



## 進んで社会参加できる児童生徒の育成



教頭 大沢 和浩



「皆さんの顔には何がありますか？ そうです。目がありますね。いくつありますか？ 二つありますね。耳もあります。耳はいくつありますか。そうです。二つあります。鼻と口は、いくつありますか？

鼻の穴は二つあるけど、鼻と口は一つずつしかありませんね。目と耳は二つずつあるのに、なぜ口は一つしかついていないのでしょうか。それはね、神様が皆さんが賢い人間になるために、物は二つの目によく見なさい。そして、人の話は二つの耳によく聞き取りなさい。けれど、無駄なおしゃべりはしてはいけませんよ、ということをお考えになって、口は一つに人間はお創りになったのです。・・・」これは私が教育事務所に在勤中、保育園や幼稚園児、小学校の低学年の児童に何度かした話です。

ある調査によれば、人間の情報量の87%は視覚からであり、聴覚から7%、触覚から2%、味覚から1%であると言われます。また数年前の国立国語教育研究所の調査によれば、成人の一日の言語活動の内訳は、聞く55%、話す25%、読む15%、書く5%であったと言います。ですから「見ること、聞くこと、話すこと」が大切にされるわけです。

それから最近の人は、ただ単に「聞く」と「答える」だけで、相手の話を心を込めて「聴く」ことや、相手に心を込めて「応える」ことが減ってきているように思います。「聴と応」を見てみると、そのどちらの文字にも、文字の中には「心」が入っているのです。

最近、時代の変化が大変に速くなりました。そして人々は目まぐるしく変わる時代に対応していくために、よく言えば合理的になったのですが、生活に「ゆとり」や「無駄」が失われて「ウエット」さがなくなり、心がぎすぎすしてきているのを感じます。「心の教育」の大切さが強く叫ばれるゆえんです。

「受」という文字を見てください。「心」を込めるとどうなりますか。「愛」という文字に変わります。私たちが他人に対して心を込めて接することはもちろん大切ですが、他人から受ける恩恵に対しても心を込めて受けることも忘れてはなりません。釈迦やキリストをもちだすまでもなく、「愛」がなければ、この世の中を楽しくは暮らしていくことはできません。心を込めて相手に尽くすことのできる、そして相手の好意を心を込めて受け取ることのできる心の豊かな子どもを育てることが私たちのつとめだと思います。社会参加から一歩進んだ社会参画が求められている今だからこそ「心を込めて」を大切にしたいものです。

# 高2後期現場実習

高等部2年生は、11/4～13の8日間、現場実習がありました。これまでの実習の反省を踏まえ、生徒それぞれが目指す姿に近づけるように、自分の課題と向き合い、実習に挑みました。

スーパーで実習をした生徒は、「初めての仕事で緊張して笑顔になれなかったけれど、お客様と触れ合ううちに自然と笑顔で仕事に取り組むことができました。」「お客様に『元気がいいね、また来るから頑張ってるね。』と声をかけていただいたことがとても嬉しかったです。」と話していました。働く意味や喜びについて考える、良いきっかけとなりました。それぞれが、今回の実習でまた大きく成長できました。また、前期に引き続き18名全員が1日も休まず実習をやり遂げました。「体力」は全ての活動の基盤ですので、大変素晴らしいことと思います。

来年度は進路を決定する年になります。これまでの実習を振り返り、自分が活躍できる進路先について、しっかりと考えてほしいと思います。



いとく自衛隊通店  
(品出し、商品陳列)



秋田末広繊維株式会社  
(衣料品製造)



希望園  
(ウエスの糸切り)

# 高1後期現場実習

11月11日(水)～11月20日(金)の8日間、現場実習が行われました。初となる現場実習をそれぞれが緊張の中で迎えましたが、あいさつや身だしなみの大切さ、ルールの遵守や作業の報告や確認の必要性等々、それぞれが身をもって実感することができた実習となりました。



丸木橋六兵衛  
(豆腐作り)



南秋つくし苑  
(レクリエーション)



井川子どもセンター  
(保育補助)

## 現場実習先一覧

ニッポ電工・いとく自衛隊通店・秋田末広繊維株式会社・農業法人山ゆり  
ショートステイやまゆり・井川子どもセンター・すまいる・飯田川つくし苑・希望園  
南秋つくし苑・天王つくし苑・大湯つくし苑・いなほ作業所・ふきのとう・こまどり  
ウェルビューいずみ・げんきハウス下新城・サンハウス・とうふ屋丸木橋六兵衛  
障がい福祉サポートセンター聖和・玉ノ池ワークハウス